

国際事業部門

我々が持つ幅広い拠点ネットワークや世界的に強みを有するプロダクト・サービスを切り口に、国内外のお客さまのグローバルな事業展開をグループ一体でサポートしています。

執行役副社長
国際事業部門長
大島 眞彦

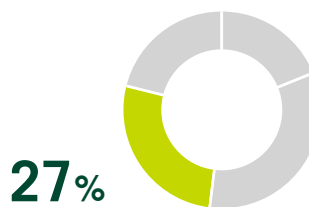
国際事業部門は、これまで幾多の金融危機を乗り越え外貨調達力を強化させるとともに、海外トップ企業との取引やプロダクト対応力を増強し、バランスシートを拡大させつつ着実な成長を続けてきました。海外ネットワークは40カ国・地域、137拠点に広がり、収益規模はこの20年間で10倍以上に拡大、グループ収益の約3割を占めるに至っています。今後は資本・資産効率の向上に重点を置き、強みを有するプロダクトを梃子にした取引複合化や資産回転等の施策間の相乗効果を高め、競合相手に対する比較優位を最大限活用してバランスシートの拡大に過度に依存しない成長モデルへの転換を目指します。こうした取組を通じ、大きな成長ポテンシャルを有する海外市場でグループ総合力の強化により持続的な成長を目指します。また、ガバナンス、コンプライアンス、リスク管理を強化し、「攻め」と「守り」のバランスを取りつつグループの成長ドライバーとしての役割をしっかりと果たしていきます。

2018年度の振り返り

ボラティリティの高いマーケット環境下、証券業務が振るわなかったほか、BrexitやBTPN統合費用等一過性の費用を計上したものの、預金・為替・デリバティブをはじめとした非アセット関連収益の拡大や資産回転型ビジネス等の重点戦略を着実に推進することで、業務純益は前年比36億円増の3,951億円、ROEは9.3%となりました。

また、持続的成長を支える基盤である外貨預金については、その質の向上を図りつつ、2,000億米ドル前後の高水準の調達額を維持しています。

連結業務純益に占める割合



	2018年度	前年比*1
業務粗利益	6,896億円	+312億円
経費	3,334億円	+222億円
(経費率)	48.3%	+1.1%
業務純益	3,951億円	+36億円
ROE*2	9.3%	(1.1)%
リスクアセット*3	22.3兆円	+1.1兆円

*1 金利・為替影響等調整後 *2 規制強化を踏まえたリスクアセットに基づく内部管理ベース。また外貨中長期調達コストは除く *3 現行規制ベース

重点戦略

■ 効率性(資産・資本)向上に向けた取組

航空機関連ビジネス、プロジェクトファイナンスをはじめとしたSMBCグループがトップティアの対応力を有するプロダクトの強みを梃子に、お客さまとの関係を強化し、貸金・預金・為替・資本市場取引等、お客さまの資金調達や運用ニーズに幅広くお応えしていきます。また、資産回転型ビジネスのほか、低採算アセットから高採算アセットへのポートフォリオの入替等の施策を連携させ、相乗効果を高めて収益性を向上し、バランスシートを大きく拡大することなく持続的な成長を目指します。

■ グループ総合力の最大化

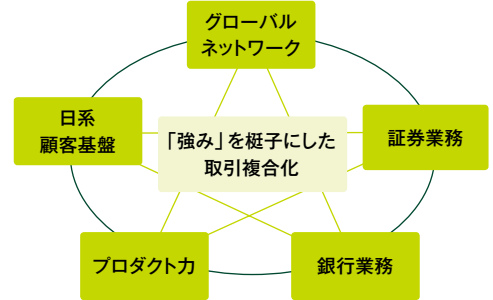
グループ収益の約8割を占める三井住友銀行が成長を牽引してきましたが、グループ各社および出資・提携先とのシナジーを追求し、収益力の強化を図ります。特に、証券ビジネスは成長ポテンシャルが大きい戦略領域として、引き続き注力していきます。また、2019年2月にインドネシア三井住友銀行と合併したBTPNについては、フルラインの商業銀行としてグループ内の協働を加速し、マルチフランチャイズ戦略の下、中長期的な成長基盤の拡充を目指します。

■ ディシプリンを利かせた運営による「守り」の強化

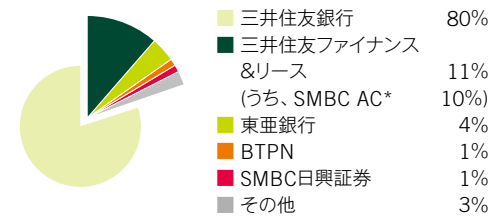
外貨預金では、コストと粘着性にこだわった調達を推進するほか、調達手段の多様化を進め、より安定的な外貨調達を確保します。加えて、グループでの重複機能削減、事務集約等により経費削減に取り組めます。

また、ビジネス拡大に伴いガバナンス・コントロール機能・コンプライアンスを継続的に強化していきます。同時に、地政学リスクや市場ボラティリティの高まりに十分に留意し、業務環境の変化に対して常に細心の注意を払いつつ、柔軟かつ機動的な運営を行っています。

「強み」を活かした取引複合化の推進

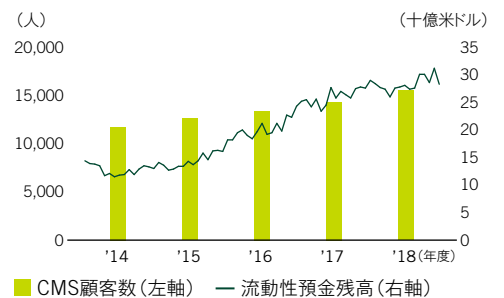


業務純益内訳(2018年度実績)



* SMBC Aviation Capital

CMS*を起点とした粘着性の高い外貨預金拡充



* CMS: キャッシュマネジメントシステム

SDGsへの取組

マルチフランチャイズ戦略を通じたファイナンシャルインクルージョン*



インドネシアでは、BTPNを通じて、銀行口座をお持ちでない方でも携帯電話のメッセージ交換技術を利用して銀行取引が可能となるサービス「BTPN Wow!」を提供しています。

SMBCグループの強みや総合力を活かし、すべての人々に安全・容易な金融サービスを提供していきます。

* すべての人々が安定した生活を営むことができるよう、金融サービスへのアクセス等の支援を行うこと。

▶ SMBCグループのSDGsへの取組については、P76をご参照ください。

